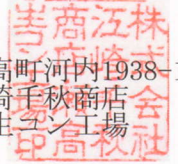


コンクリート圧縮強度試験成績書

2022年 4月 6日

田川セメント工業所 殿

福岡県みやま市瀬高町河内1938-1
株式会社江崎毛織物
瀬高生糸工場



工名	事称	自社二次製品									
打込箇所											
呼 び 方	コンクリートの種類による記号			呼び強度		スランプ° 又はスランプ° フロー cm		粗骨材の最大寸法 mm		セメントの種類による記号	
	普通			24		18		20		N	
指 事	定 項										
採 取 月 日	試 験 月 日	材 齢 (日)	番 号	スランプ° (cm)	空気量 (%)	温 度 (°C)	最大荷重 (kN)	強 度 (N/mm ²)	平均強度 (N/mm ²)	摘 要	
3/ 9	4/ 6	28	1	18.5		13	249	31.7	31.8	標準養生	
			2				248	31.6			
			3				253	32.2			

備 考

供試体寸法 φ100×200

レディーミクストコンクリート配合計画書

No. _____

田川セメント工業所 殿

2022年 3月 9日

製造会社名：株式会社 江崎千秋商店

瀬高生コン工場

配合計画者名 木下 和徳

工 事 名 称		自社二次製品												
所 在 地		久留米市荒木町今												
納 入 予 定 時 期														
本配合の適用期間 a)		(標準配合)												
コンクリートの打込み箇所														
配 合 の 設 計 条 件														
呼 び 方	コンクリートの種類による記号		呼び強度		スランプ [°] 又はスランプ [°] フロー cm		粗骨材の最大寸法 mm		セメントの種類による記号					
	普通		24		18		20		N					
指定事項 (必須)	セメントの種類		呼び方欄に記載		粗骨材の最大寸法		呼び方欄に記載							
	骨材の種類		使用材料欄に記載		アルカリシリカ反応抑制対策の方法 b)		A —							
指定事項 (任意)	骨材のアルカリ反応性による区分		使用材料欄に記載		軽量コンクリートの単位容積質量		— kg/m ³							
	水の区分		使用材料欄に記載		コンクリートの温度		— °C							
	混和材料の種類及び使用量		使用材料及び配合表欄に記載		水セメント比の目標値の上限		— %							
	塩化物含有量		0.30 kg/m ³ 以下		単位水量の目標値の上限		— kg/m ³							
	呼び強度を保証する材齢		— 日		単位水量の目標値の下限又は目標値の上限		— kg/m ³							
	空気量		— %		流動化後のスランプ増大量		— cm							
使 用 材 料 c)														
セメント	生産者名	太平洋セメント株式会社				密度 g/cm ³	3.16	Na ₂ O eq % d)	0.61					
混和材①	製品名	—		種類	—		密度 g/cm ³	—	Na ₂ O eq % e)	—				
混和材②	製品名	—		種類	—		密度 g/cm ³	—	%	—				
骨材	No.	種類	産地又は品名		7割以上反応性による区分 f)	粒の大きさの範囲 g)	粗粒率又は実積率 h)	密度 g/cm ³	微粒分量の範囲 % i)					
					区分 試験方法			絶乾表乾						
細骨材	① 砕砂	熊本県和水町産		A 化学法	5以下	2.85	2.93	2.96	4.0±1.0					
	② 山砂	熊本県南関町産		A 化学法	—	2.70	2.52	2.56	3.0以下					
材③	—	—		—	—	—	—	—	—					
粗骨材	① 碎石1505	熊本県和水町産		A 化学法	15～5	—	3.01	3.02	0.5±0.5					
	② 碎石2010	熊本県和水町産		A 化学法	20～10	60.0	3.02	3.03	0.5±0.5					
③	—	—		—	—	—	—	—	—					
材④	—	—		—	—	—	—	—	—					
混和剤①		チューボールEX-50		AE減水剤(標準形 I 種)				Na ₂ O eq % j)		1.9				
混和剤②	製品名	—		種類	—				—		—			
混和剤③		—		—				—		—				
細骨材の塩化物量 k)		—		%	水の区分 l)	回収水(上澄水)・地下水	目標スランプ 固形分率 m)		— %					
回収骨材の使用法 n)		細骨材		—	粗骨材	—	安定化スラッジ水の使用の有・無							
配 合 表 o) kg/m ³														
セメント	混和材		水	細骨材			粗骨材				混和剤 p)			
	①	②		①	②	③	①	②	③	④	①	②	③	
342	—	—	181	460	459	—	502	501	—	—	3.42	—	—	
水セメント比 q)		53 %		水結合材比 q)		— %		細骨材率		50.2 %				
備考	骨材の質量配合割合 r), 混和剤の使用量については、断りなしに変更する場合がある。						骨材混合比 (質量混合)		細骨材①:②		50.0:50.0			
									粗骨材①:②		50.0:50.0			

配 合 計 算 書

配 合 の 設 計 条 件					
呼 び 方	コンクリートの種類による記号	呼び強度	スラブ 又はスラブ フロー cm	粗骨材の最大寸法 mm	セメントの種類による記号
	普通	24	18	20	N
指定事項					
(1)標準偏差(σ) 当工場の実績により $\sigma = 2.94 \text{ N/mm}^2$					
(2)配合強度(m) $m = 0.85 \cdot S_L + 3 \cdot \sigma = 29.2 \text{ N/mm}^2$ $m = S_L + 1.73 \cdot \sigma = 29.1 \text{ N/mm}^2$ よって $m = 29.2 \text{ N/mm}^2$					
(3)水セメント比(W/C) $m = -23 + 28.1 \times C/W$ $W/C = 28.1 \div (29.2 + 23) \times 100 = 53 \%$ $W/C = 53 \%$					
(4)単位水量(W) 当工場の実績により $W = 181 \text{ kg/m}^3$					
(5)単位セメント量(C) $C = W \div (W/C) \times 100 = 181 \div 53 \times 100 = 342 \text{ kg/m}^3$ $C_v = C \div \text{密度} = 342 \div 3.16 = 108 \text{ } \ell/\text{m}^3$					
(6)空気量(A) $A = 4.5 \% \times 1000 = 45 \text{ } \ell/\text{m}^3$					
(7)単位粗骨材量(G) 当工場の実績により かさ容積 = $0.554 \text{ m}^3/\text{m}^3$ 実積率 = 60.0% $G_v = 0.554 \times 1000 \times 60.0 \div 100 = 332 \text{ } \ell/\text{m}^3$ $G = G_v \times \text{表乾密度} = 332 \times 3.02 = 1003 \text{ kg/m}^3$ $G1 = G \times 50.0 \% = 502 \text{ kg/m}^3$ $G2 = G \times 50.0 \% = 501 \text{ kg/m}^3$					
(8)単位細骨材量(S) $S_v = 1000 - (W + C_v + G_v + A) = 1000 - 666 = 334 \text{ } \ell/\text{m}^3$ $S = S_v \times \text{表乾密度} = 334 \times 2.75 = 919 \text{ kg/m}^3$ $S1 = S \times 50.0 \% = 460 \text{ kg/m}^3$ $S2 = S \times 50.0 \% = 459 \text{ kg/m}^3$					
(9)細骨材率(s/a) $s/a = S_v \div (G_v + S_v) \times 100 = 50.2 \%$					
(10)単位混和剤量(Ad) $Ad = C \times \text{添加率} \times \text{密度} = 342 \times 1.000 \% \times 1.00 = 3.42 \text{ kg/m}^3$					

配 合 表 kg/m^3												
セメント	混 和 材		水	細 骨 材			粗 骨 材				混 和 剤	
	①	②		①	②	③	①	②	③	④	①	②
342	—	—	181	460	459	—	502	501	—	—	3.42	—
水セメント比	53 %		細 骨 材 率	50.2 %			骨材混合比 (質量混合)	細骨材①:②		50.0:50.0		
								粗骨材①:②		50.0:50.0		

備考

■ 骨材試験成績書 ■

2022年 2月 度

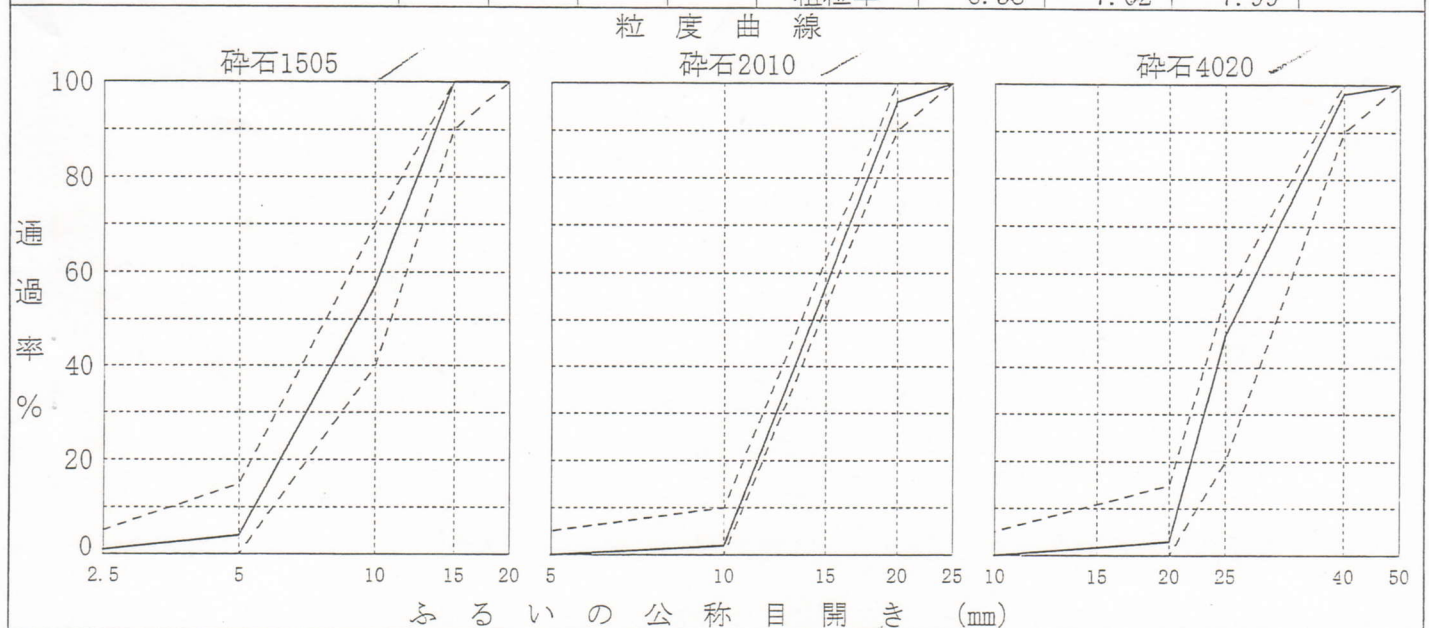
福岡県みやま市瀬高町河内1938-1

株式会社江崎千秋商店

瀬高生コン工場

	産地品名	骨材名称	検印欄
骨材①	熊本県和水町産✓	砕石1505	承認担当 池田 日巻
骨材②	熊本県和水町産✓	砕石2010	
骨材③	熊本県和水町産✓	砕石4020	
骨材④			

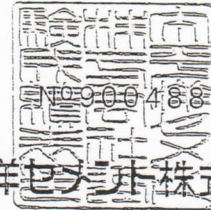
試験項目	骨材①	骨材②	骨材③	骨材④	ふるい分け試験 (通過率%)				
最大寸法(mm)	15	20	40		ふるい(mm)	砕石1505	砕石2010	砕石4020	
表乾密度 (g/cm³)	3.00	3.01	3.03		150				
絶乾密度 (g/cm³)	2.98	2.99	3.02		100				
吸水率 (%)	0.71	0.57	0.46		80				
微粒分量 (%)	0.8	0.5	0.4		60				
粘土塊量 (%)	-	-	-		50				100
粒形判定実積率 (%)	-	59.9	-		40				98
有機不純物 (標準色よりも)	-	-	-		30				
塩化物量 (%)	-	-	-		25		100		47
安定性 (%)	2.3	3.8	0.1		20	100	96		3
密度1.95に浮く粒子 (%)	-	-	-		15	100			
すりへり減量 (%)	10.9	10.8	11.2		10	57	2		0
軟らかい石片 (%)	-	-	-		5	4	0		
					2.5	1			
					1.2				
					0.6				
					0.3				
					0.15				
					粗粒率	6.38	7.02	7.99	



備考:

安定性、すりへり減量、軟らかい石片の試験値は、1回以上/1年の値である。

セメント試験成績表



2022 年 (令和 4 年) 2 月 度

太平洋セメント株式会社

種 類 品 質		普通ポルトランドセメント JIS R 5210				早強ポルトランドセメント JIS R 5210				高 炉 セ メ ン ト B 種 JIS R 5211			
		J I S 規格値	試 験 成 績			J I S 規格値	試 験 成 績			J I S 規格値	試 験 成 績		
			平均値	標準偏差	最大値 (最小値)		平均値	標準偏差	最大値 (最小値)		平均値	標準偏差	最大値 (最小値)
密 度	g/cm ³	—	3.16	—	—	—	3.14	—	—	—	3.04	—	—
比 表 面 積	cm ² /g	2500 以上	3360	78	—	3300 以上	4340	74	—	3000 以上	3820	64	—
凝 結	水 量 %	—	27.7	—	—	—	29.9	—	—	—	28.7	—	—
	始 発 h-min	60min 以上	2-26	—	(1-30)	45min 以上	2-04	—	(1-10)	60min 以上	3-32	—	(2-30)
	終 結 h-min	10h 以下	3-39	—	4-10	10h 以下	2-44	—	2-55	10h 以下	4-57	—	5-45
安 定 性	パ ッ ト 法	良	良	—	—	良	良	—	—	良	良	—	—
圧 縮 強 さ N/mm ²	1 d	—	—	—	—	10.0 以上	26.3	1.54	—	—	—	—	—
	3 d	12.5 以上	31.7	1.51	—	20.0 以上	48.5	1.70	—	10.0 以上	22.2	1.21	—
	7 d	22.5 以上	47.7	1.64	—	32.5 以上	58.8	1.74	—	17.5 以上	37.0	1.68	—
	28d	42.5 以上	63.3	1.78	—	47.5 以上	70.7	1.80	—	42.5 以上	63.1	1.83	—
水 和 熱 J/g	7 d	—	338	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
	28d	—	387	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
化 学 成 分 %	酸化マグネシウム	5.0 以下	1.40	—	1.60	5.0 以下	1.48	—	1.72	6.0 以下	3.50	—	3.96
	三 酸 化 硫 黄	3.5 以下	2.08	—	2.71	3.5 以下	3.00	—	3.22	4.0 以下	2.13	—	2.30
	強 熱 減 量	5.0 以下	2.34	—	2.89	5.0 以下	1.32	—	1.58	5.0 以下	1.87	—	2.62
	全 アル カ リ	0.75 以下	0.48	—	0.58	0.75 以下	0.44	—	0.55	—	—	—	—
	塩化物イオン	0.035 以下	0.015	—	0.022	0.02 以下	0.008	—	0.016	—	0.014	—	—

備 考

試験方法は JIS R 5201、JIS R 5202、JIS R 5203 及び JIS R 5204 による。
28 d 圧縮強さ及び 28 d 水和熱は前月度の値を示す。

全アルカリの最大値のうち直近 6 ヶ月の最大の値

普通ポルトランドセメント 0.61 %
早強ポルトランドセメント 0.55 %

高炉セメント B 種

ベースセメントの全アルカリ 0.48 %
高炉スラグの分量 40～45 %

お問い合わせその他のご連絡先

太平洋セメント株式会社 九州支店 技術部

☎ 812-0018 福岡市博多区住吉 1-2-25

キャナルシティビジネスセンタービル

☎ 092-263-8460

〒 835-0014 (72000)

福岡県みやま市瀬高町河内193

8-1

熊本江崎千秋商店 瀬高生コン工場

御中

種 類 AE減水剤 標準形 (I種)

商品名 チューボールEX50

〒443-8611 愛知県蒲郡市港町2番5号

竹本油脂株式会社

☎ (053) 681-118



1. コンクリートの試験結果

項 目			JIS A 6204による規定値	形式評価試験値	性能確認試験値
フレッシュコンクリート	減 水 率 %		10以上	13	13
	ブリーディング量の比 %		70以下	52	—
	ブリーディング量の差 cm ³ /cm ²		—	—	—
	凝結時間の差 分	始 発	-60~+90	+10	+10
		終 結	-60~+90	+10	+20
	経時変化量	スランプ cm	—	—	—
空 気 量 %		—	—	—	
硬化コンクリート	圧 縮 強 度 比 %	材 齢 1 日	—	—	—
		材 齢 2 日 (5℃)	—	—	—
		材 齢 7 日	110以上	120	119
		材 齢 28 日	110以上	114	114
	長 さ 変 化 比 %		120以下	97	—
	凍結融解に対する抵抗性 (相対動弾性係数 %)		60以上	92	—

注記1 1 m^3 当たりの化学混和剤の使用量 形式評価試験 0.75 kg/m^3 性能確認試験 0.75 kg/m^3

注記2 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2021年 8月の試験結果である。

ただし、圧縮強度の性能確認試験は1年に1回実施し、この表に表示している試験値は、2021年 9月の試験結果である。

注記3 この表に表示している形式評価試験は、2019年 10月に竹本油脂株式会社で実施した試験結果である。

2. 塩化物イオン (Cl^-) 量及び全アルカリ量

項 目	JIS A 6204 による規定値	形式評価試験値	性能確認試験		
			化学混和剤中の 含有量	1 m^3 当たりの 化学混和剤の使用量	試験値
塩化物イオン (Cl^-) 量	0.02 kg/m^3 以下	0.00 kg/m^3	0.00 %	0.75 kg/m^3	0.00 kg/m^3
全アルカリ量	0.30 kg/m^3 以下	0.01 kg/m^3	1.9 %	0.75 kg/m^3	0.01 kg/m^3

注記1 性能確認試験は6か月ごとに1回実施し、この表に表示している試験値は、2021年 8月の試験結果である。

注記2 この表に表示している形式評価試験は、2019年 10月に竹本油脂株式会社で実施した試験結果である。

3. チューボールEX50 (40%溶液) の品質

化学混和剤中の含有量		密度 (g/cm^3 , 20℃)	
塩化物イオン (Cl^-) 量	全アルカリ量	規格値	試験値
0.00 %	0.8 %	1.03 ~ 1.05	1.038

注 記 この表に表示している試験値は、2021年 8月の試験結果である。

練混ぜに用いる水質試験報告書

試験番号 NSW215065

2021年06月15日



一ト工業組合
ター

(全日本コンクリート工業組合認定共同試験場)

長崎県佐賀市深江町戊638番地4

白倉 純一

白倉 純一

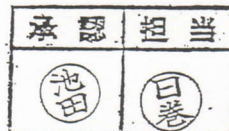
1. 顧客の名称 株式会社 江崎千秋商店
及び住所 瀬高生コン工場 殿
福岡県みやま市瀬高町河内1938-1

2. 試験方法 JIS A 5308 : 2019 附属書Cによる
全国生コンクリート工業組合連合会の認定試験項目

3. 試料の 2021年05月11日 (依頼者持込)
受領日

試験年月日		2021年05月17日 ~ 2021年06月14日	
試料	試験水の種類 (*)	回収水(上澄水) —	
	採取年月日 (*)	2021年05月10日	
	採取場所 (*)	福岡県みやま市瀬高町河内1938-1 瀬高生コン工場内	
懸濁物質の量 (g/L)		—	—
溶解性蒸発残留物の量 (g/L)		—	—
塩化物イオン(Cl ⁻)量 (mg/L)		29.1 ✓	JIS規格値 200mg/L以下 ✓
凝結時間の差	種 類		基準水 回収水(上澄水)
	始 発 時 間		2 時間 30 分 2 時間 30 分
	始 発 時 間 の 差		0 分 ✓
	終 結 時 間		3 時間 35 分 3 時間 35 分
	終 結 時 間 の 差		0 分 ✓
	規 格 値		始発は30分以内、終結は60分以内
圧縮強さの比 (A法)	7 日	圧 縮 強 さ	46.1 N/mm ² 47.0 N/mm ²
		圧縮強さの比	102 % ✓
	28 日	圧 縮 強 さ	58.5 N/mm ² 59.3 N/mm ²
		圧縮強さの比	101 % ✓
規 格 値		材齢7日及び材齢28日で 90 %以上	
備考			

- a. 本報告書は、記載の試料についてのみに関する試験結果です。
b. 事前の承認なしに、この報告書のカラーコピー又は一部のみを複製して使用する事を禁じます。
c. (*)は、顧客の提出資料によるものです。



合格



070247JP

骨材のアルカリシリカ反応性試験結果報告書

発行年月日	2021年10月1日
受付年月日	2021年8月26日
受付番号	B2108042

(ISO/IEC17025 登録試験所)

株式会社 麻生
建設コンサルティング事業部
部長 岩 慎

三加和鉱山株式会社 三加和工場 御中

試験結果を以下に報告します(※は依頼者より提供された情報です)。

試験の名称	骨材のアルカリシリカ反応性試験(化学法)		
件名	品質管理試験		
依頼者	会社名	三加和鉱山株式会社 三加和工場	
	所在地	熊本県玉名郡和水町上十町宇山下1202番地の1	
※試験料	種類	碎石・砕砂(はんれい岩) 碎石2005(代表試料)	
	産地	熊本県玉名郡和水町上十町宇山下1202番地の1	
	採取場所	熊本県玉名郡和水町上十町宇山下1202番地の1	
	採取者	齊藤 勝彦	
	採取日	2021年8月20日	
試験実施期間	2021年9月9日 ~ 2021年9月13日		
試験方法	JIS A 1145「骨材のアルカリシリカ反応性試験方法(化学法)」に準じて試験を行った。 なお、溶解シリカ量は質量法により測定した。		

試験結果	試験項目	測定結果				判定基準	判定
	(mmol/L)	1	2	3	平均	単位:mmol/L	
	アルカリ濃度減少量 (Rc)	38	38	38	38	a) Scが10以上で, Rcが700未満の範囲では, ScがRc未満となる場合は“無害”。 ScがRc以上となる場合は“無害でない”。	a) 無害
	溶解シリカ量 (Sc)	14	14	13	14	b) Scが10未満で, Rcが700未満の場合は“無害”。 c) Rcが700以上の場合は判定しない。	

承認担当

池田

母巻

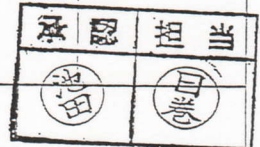
試験場所

株式会社麻生 建設コンサルティング事業部 試験所グループ
福岡県糟屋郡粕屋町大字仲原2648番地 TEL(092)624-1305 FAX(092)624-1308

試験担当者

技術管理責任者 高橋 英二
試験担当者 原 匡幸

合格



合格

注記) 本試験結果報告書の取り扱いについて

- 1 本報告書を第三者に開示する場合は、必ず全文を複製するものとし、一部の複製は行わないで下さい。
- 2 本報告書の試験結果の一部を当該試験所の名称を添付してカタログ等に記載する場合は、事前に文書により当該試験所の承認を得るようにして下さい。
- 3 本報告書の試験結果は、本報告書に記載の依頼者より提供された試料について得られたものです。

認 証 書

認証番号： GB0807279

株式会社江崎千秋商店
福岡県柳川市三橋町柳河 728 番地の 1

産業標準化法第 30 条第 1 項の規定に基づき、下記の鉱工業品が主務省令及び日本産業規格に適合していることを認証します。

記

1. 鉱工業品の名称 : レディーミクストコンクリート
2. JIS の番号及び名称 : JIS A 5808 レディーミクストコンクリート
3. 認証の区分 : 普通コンクリート・舗装コンクリート
4. 製品の種類又は等級 : 認証書別紙による
5. 工場の名称及び所在地 : 株式会社江崎千秋商店 瀬高生コン工場
福岡県みやま市瀬高町河内 1938-1

認 証 日 : 2008 年 8 月 12 日

再発行日 : 2020 年 2 月 13 日



一般財団法人

日本建築総合試験所

大阪府吹田市藤田五丁目8番1号

理事長

井上 一朗

第02G16号

品質管理監査合格証

株式会社江崎千秋商店
瀬高生コン工場 殿

貴工場は福岡県生コンクリート品質管理監査
会議が令和2年度に実施した立入監査の結果
全国統一品質管理監査基準に適合しているもの
と判定しここに合格証を交付する

記

有効期間 自 令和3年4月 1日
至 令和4年3月31日

令和3年1月29日

福岡県生コンクリート品質管理監査
議長 小山智幸

